

令和元年度第4回鹿児島市子ども・子育て会議（書面開催）会議概要

日 時 令和元年11月11日（月）※書面開催

内 容

1. 議 事

- (1) 子ども・子育て支援法に基づく基本的な指針の改正等に伴う第二期鹿児島市子ども・子育て支援事業計画（素案）の修正について

【意見内容】 計3件

意見①	市立児童相談所に期待している。特に里親支援の充実をお願いしたい。
対 応	ご意見として承る。

意見②	<p>私は現在、低出生体重児の訪問をしているが、訪問しているほとんどのご家庭は鹿児島市のサポートのことを知らない。訪問が継続されている間は訪問看護師に相談もできるが、訪問終了後の母親の育児不安を相談する場所も必要となる。</p> <p>そんな際に、市の乳幼児相談窓口などのサポートを利用し、安心して育児をして欲しいと考える。育児に不安なご家庭がいつでも必要なサポートを受けられるように、広報（わかり易く）を展開する必要があると切に思う。</p>
対 応	ご意見として承る。

意見③	<p>おやじの会活動支援事業の『事業概要』に関して 『「チーム学校」の一員として大きな役割を果たしている保護者や地域住民の活動を充実させるため、(こういった類の)研修会を実施するほか、(どのような)活動に対する助成を行う。』</p> <p>おやじの会は共通する会則や規定があるわけではなく「活動」の内容はその学校や地域ごとで様々である。さらに、第4章の他の『事業概要』は、例えば「新生児聴覚検査に対する助成」や「防犯灯設置費及び電気料の一部」…等、何に対しての助成なのか明記されている。以上のことを踏まえ、「学校行事に関する活動」など一言添えた方が良いと思う。</p>
対 応	<p>次のとおり、おやじの会活動支援事業の『事業概要』を修正 ※下線部分が追記箇所 (11月11日送付会議資料 <u>資料2</u>—P104)</p> <p>「「チーム学校」の一員として大きな役割を果たしている保護者や地域住民の活動を充実させるため、<u>運営や実技に関する</u>研修会を実施するほか、<u>学校と連携した親子体験活動</u>に対する助成を行う。」</p>